

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年7月21日

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	新潟市	代表者名	中原 八一		
担当者部署	政策企画部	連絡先電話番号	025-226-2153		
担当者役職	主幹	担当者氏名	長谷川 央	連絡先E-mail	
住所	951-8550 新潟県新潟市中央区学校町通1番町602番地1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	安江 輝
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	アドバイザーの安江氏は長野県伊那市の現職でもいらっしゃる、DXを目指し市民生活にICTを取り入れたきた実践的なお話を行政の立場からご講演いただき、職員にとって非常に理解しやすく、また共感できる内容でした。
アドバイザーへの要望事項	ドローン活用等、本市でも同様に取り組んでいる事業があり、職員からも問い合わせが複数寄せられる等、大変参考となりました。可能な範囲で、今後もアドバイス等ご支援をいただけましたら幸いです。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年7月15日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			14時00分	15時30分	
			活動時間（分）	90	
3-2. 派遣場所	会場名	新潟市役所	最寄駅	新潟駅	
	所在地	新潟市中央区学校町通1番町602番地1	最寄駅からの交通手段	バス	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	88人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	本市では、本年6月からDXアドバイザーを配置し、地域課題の解決に向けた、職員によるDXを活用した施策立案に対し、助言等の業務を担っていただいております。しかし、課題解決に取り組み始めている所属はまだ一部であり、現状、多くの職員は担当業務においてDXがまだ身近なものとは捉えられておらず、職員一人一人のDXに対する認識を上げていくことが課題となっています。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	職員がDXについての認識を深め、地域課題の解決手法の一つとしてDXをより身近なものとして捉えられるようになります。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	アドバイザーからは、「長野県伊那市版スマートローカル「INAスーパーエコポリス」について」と題し、本市の所属長職を対象に質疑応答も含め概ね1時間のご講演をいただきました。ご講演では、AI自動配車乗合タクシー、医療型MaaS（モバイルクリニック）、ドローン物流による買い物支援サービス等の取り組み事例を中心に説明いただき、地域の最重要課題である少子高齢化により生じる様々な課題にどのように向き合い、課題解決を図ろうとしているのかをお聞かせいただ	

	にのりエシの様々な課題にこのように向き合い、課題解決を図っているのが、その向かいイベントに きました。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	講演後、職員から複数の質問が寄せられる等、大きな反響がありました。 この度のご講演により、職員のDXに対する認識が深まり、地域課題の解決手法の一つとしてDXを より身近なものとして捉えられたものと考えております。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	物理的な成果物はありませんが、上記のとおり、DXに関する職員の理解・認識が深まったものと考え ています。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	職員一人一人がDXに関しより身近なものとして捉え、施策に反映させていくためにはこの度のご講 演のみならず、継続的にDXに関する学び等の機会が必要ではないかと考えており、今後も職員の意 識を高められる企画の実施に向け検討していく予定です。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果 についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 この度のご講演では現地とオンラインの併用で実施しましたが、オンライン上でのアンケート実施ま で準備が整いませんでした。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	各所属の施策立案において、市民生活の課題解決としてICT等を取り入れた取り組みが事業化されて ゆく状況を目指しています。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



